

福中通信 2023 1月号



令和5年 1月10日
発行責任者 市瀬 佐代

○2023年スタート

新しい年が始まりました。新年にあたってどんな目標を立てたでしょうか。今日の全校集会では、年末に読んで心に残った新聞の高校生の投書を読みました。「継続は力なり」と言われるが、ただ継続して漫然と取り組むだけでなく、部活動を通して得た、全力で取り組む姿勢をこれからの自分の人生に生かしていきたい、という内容でした。

新年にあたり、皆さんも目標を立てたと思います。それを実現するためには、自分で考え判断し、行動することが大切です。毎日、たとえ1ミリでも前進しようという意識と行動が結びつければ、1ヶ月後、3ヶ月後、1年後……少しずつ変化が見られるようになります。充実感が得られます。

卒業までに3年生が登校するのは40日余り。希望の進路実現に向けて、毎日を大切にしていってください。1,2年生は、新しい学年への準備期間となります。実りある生活にしていきましょう。

○いのちの授業

阿南医療センターの助産師さんをお迎えし、いのちの授業が行われました。実際のお産の様子動画を見せていただき、自分のいのちの尊さ、かけがえのなさを実感することができました。

今回は、2年間コロナ禍のために中止となっていた、子宮の中での赤ちゃんの月齢に応じた人形を見たり、赤ちゃん人形を抱っこしたりすることができ、命の成長を体感する貴重な体験になりました。保健体育委員会がスムーズに運営してくれました。



○生徒会役員交代式

12月23日生徒会役員交代式が行われました。旧生徒会役員の皆さん1年間お疲れ様でした。K会長を中心に、文化祭等の学校行事に積極的に取り組み、福井中学校に新しい伝統を刻むことができました。目安箱の設置で、「卒業生を送る会」の実施、「タブレット活用ルール」の作成など、よりよい学校生活になるように力を尽くすことができました。今後はS会長を中心に、伝統を守りながら、誰もが居心地のよい、挨拶のできる福井中学校を作っていきます。



〔旧会長から新会長へ〕



〔生徒会役員挨拶〕

生徒会役員	
会長	Sさん
副会長	Uさん
	Mさん
執行委員	Oさん
	Nさん
	Mさん

○公正取引委員会授業

3年生の社会科公民分野の授業で、公正取引委員会事務総局から講師をお迎えし、不正な取引について、ロールプレイングを交えて楽しく学ぶことができました。

携帯電話を購入する際の、適切なサービスの見分け方を班で考え、意見を発表しました。宣伝に惑わされない賢い消費者になるための学習ができました。



○デートDV授業

「パープルシードあなん」から講師の方が来て下さり、3年生がデートDVの授業を受けました。

デートの場面をロールプレイングで再現する中で、どんなことがDVにあたるのかを知ることができました。将来の自分や相手を守るために、大切な気づきを得ることができました。



○出前授業

小中連携の一環で、福井小学校に出前授業に行かせていただきました。今回は、尾崎先生が、5,6年生対象に、保健体育科でバスケットボールの授業を行いました。

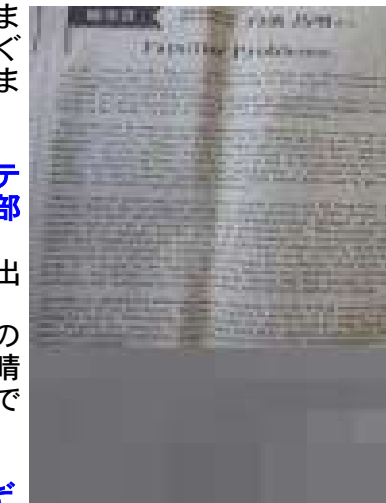
小学生は、生き生きと授業に取り組み、指示にも的確に行動することができていました。一生懸命取り組む姿が素晴らしいかったです。



○北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール 英語エッセイ部門優秀賞受賞

3年Sさんが、「英語エッセイ部門」で優秀賞を受賞しました。これは全国区のコンクールで、最優秀賞1名につぐ優秀賞2名の一人となります。おめでとうございます。また、福井中学校は、団体賞として表彰されました。

(毎日新聞掲載)→



○PrinceCup中学生ソフトテニス大会 女子団体戦II部 第3位

加茂谷中学校と団体で出場しました。

毎日の練習、練習試合の積み重ねの成果が出た素晴らしい結果でした。おめでとうございます。



○悠遊会の皆様から門松をいただきました。

新年を寿ぐ、手作りの門松ありがとうございました。うさぎ年の今年、飛躍の年となることを願います。福中にとって良き年となりますように。

悠遊会の皆様、ありがとうございました。皆様にとっても良き年となりますようにと願っております。

裏面は、「とくしまいじめ問題子どもサミット2022」への参加、行事予定とSさんが受賞した「英訳版のエッセイ」のもととなった日本語の文章です。是非お読みください。



○とくしまいじめ問題子どもサミット2022

人権・いじめ防止委員会が学校代表として参加し、「笑顔ひろがる福井中学校をめざして」のタイトルで、福井中学校の取り組みとして次の4点について説明しました。

〔福井中学校人権宣言を受け継いで〕

〔福中伝統「人権劇」から学ぶ〕

〔「阿南市人権かるた」から考える〕

〔いじめ防止に向けて行動する〕

ZOOM開催の中、発表についての質問を受けたり、他の学校の取り組みについて感想や意見を述べたりしました。他校の小中学生の皆さんの意見を聞いて学ぶ良い機会となりました。



1月の行事予定

- 1日(日)元旦 家庭人権学習の日
- 9日(月)成人の日
- 10日(火)全校集会
第3回PTA役員会
- 11日(水)第3回基礎学力テスト
1・2年確認テスト
- 12日(木)ノ一活デー
スクールカウンセラー
- 13日(金)英語検定
図書館サポーター
- 18日(水)ALT 阿南光高校出前授業
(3年)
- 19日(木)ノ一活デー
あわ文化検定
若竹ふれあい会15:00~16:30
- 20日(金)学校安全の日
トンネル見学⑤⑥
ひまわり号来校
- 24日(火)育成型・連携型選抜・みなと
高等学園願書受付(~25日)
- 25日(水)専門委員会
高専願書受付(~27日)
- 26日(木)ALT・スクールカウンセラー
ノ一活デー

- 27日(金)福井中入学説明会
全校読み聞かせ
図書館サポーター
PTA役員選考委員会19:30~
- 28日(土)中学生新人学年別卓球大会(女子)
- 30日(月)ALT 特別支援学校願書受付
(~2月1日)

2月の行事予定

- 2日(木)育成型・連携型選抜・みなと高
等学園検査日
- 5日(日)家庭人権学習の日
- 11日(土)建国記念の日 県新人駅伝大会
- 12日(日)阿南高専学力選抜
- 14日(火)特別支援学校検査日
- 15日(水)1・2年生基礎学力テスト
- 21日(火)3年卒業テスト
公立高等学校一般選抜願書受付
(22日13時締め切り)
- 22日(水)3年卒業テスト
- 23日(木)天皇誕生日
- 24日(金)PTA総会
- 25日(土)中学生新人学年別卓球大会(男子)

身近な問題

福井中学校 3年 S.M

私はまず最初に「めぐみ」という動画を見て、なぜ北朝鮮は拉致するのか、また、帰って来ていない人たちがどうなっているのかが気になり、調べてみることにしました。

なぜ拉致したのかというと、北朝鮮は、韓国を従わせて、朝鮮半島を統一するための工作活動を行う工作員の養成に、日本人を利用しようと考えたからだわかりました。

動画の中で印象的なシーンがありました。それは、街で配られためぐみさんのビラに目もくれず、そのビラを踏んで歩く人の姿です。心の底からめぐみさんの帰国を願い、運動を続けている人たちにとって、この行為はとてもショックでした。単に紙を踏みつけられたのではなく、自分の心まで踏みつけられたような悲しみと落胆を覚えたのだと思います。

めぐみさんが拉致された当時の日本では、今ほど拉致問題に関心がなかったのではないかと思います。

人権問題解決は、その問題に関心をもつことから始まると思います。小学校の時に、アメリカのキング牧師の本を読みました。人種差別に暴力ではなく、抗議行動で立ち向かい、多くの人に差別のおかしさを訴えたキング牧師が遺した言葉の中で、私は、「私たちは敵の言葉ではなく、友達の沈黙を覚えているものだ。」という言葉をよく覚えています。差別する人からのひどい言葉よりも、それを黙って見過ごしている人たちの方が残酷だということ。この言葉に当てはめれば、「拉致問題」も、自分には関係ないとか、外国との間のことだからどうしようもないと考えることが、被害者や被害者の家族をさらに苦しめ、解決を遠ざけてしまうのだと思います。

「拉致問題」を解決するために私にできることは、この問題を知っておくだけでなく、めぐみさんや、ご両親、他の被害者や被害者家族の人たちがこれまでどのように過ごしてきたのかを想像して、一日も早い解決を願うことだと思います。

